

岡山市の財政状況



第1回岡山マラソン

2016年10月21日 合同IR 説明会資料



岡山市
OKAYAMA CITY

桃太郎
のまち岡山

目 次

i 岡山市のすがた ……2

- 岡山市の概要
- 都市機能
- 利便性に優れた暮らしやすい街
- 岡山市の人口、将来推計人口

ii めざす都市像 ……9

- 岡山市の躍動に向けた長期構想
- 岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略
- 平成28年度一般会計当初予算

ii 行財政改革 ……15

- 行財政改革について
- 職員数の削減と適正化

iv 財政状況 ……17

- 平成27年度普通会計決算
- 市債残高
- 財政指標の推移
- 健全化判断比率等は基準をクリア

v 市債発行の方針 ……23

- 今後の起債運営
- 市場公募地方債の発行

岡山市の概要①

桃吉郎
のまち岡山

■ 人口

708, 211人(H28.8末現在)【住民基本台帳人口】

■ 面積

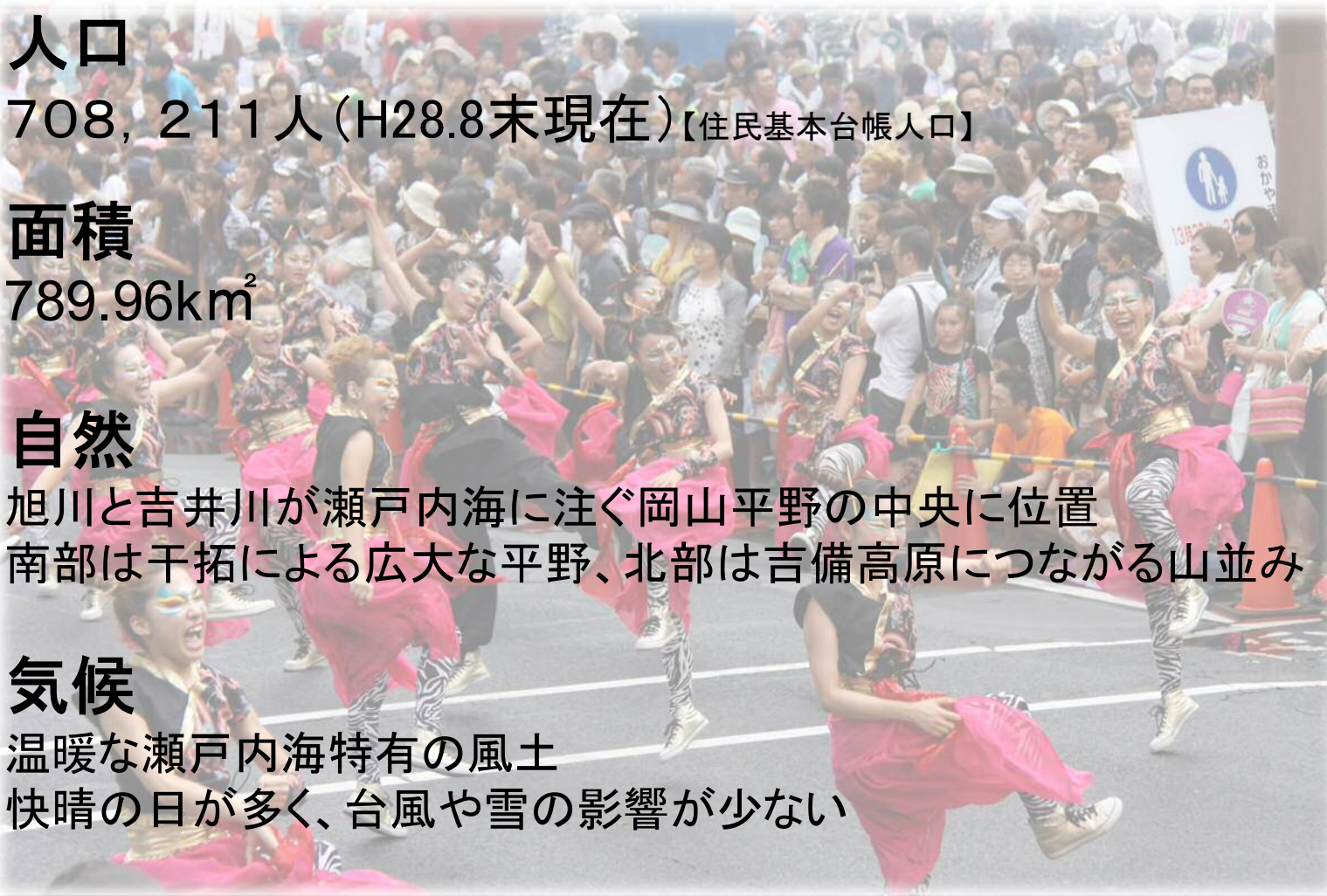
789.96km²

■ 自然

旭川と吉井川が瀬戸内海に注ぐ岡山平野の中央に位置
南部は干拓による広大な平野、北部は吉備高原につながる山並み

■ 気候

温暖な瀬戸内海特有の風土
快晴の日が多く、台風や雪の影響が少ない



うらじゃおどり

岡山市の概要②

桃太郎
のまち岡山

■ 晴れの国おかやま

降水量1ミリ未満の日が日本一多く「晴れの国」と言われています

降水量1mm未満の日の年平均値（1981-2010）



気象庁 HP より

■ 少ない地震

岡山は国内でも地震の少ない地域であり、過去に起きた地震回数は全国平均の3, 176回と比べ778回となっています

過去50年間（1963-2012）の地震回数



気象庁 HP より

■ 良質な水

水量豊富な河川が市内を流れているため水不足になることはなく、岡山市の水道水は、安全でおいしい水として知られています



■ 名産

「果物王国」岡山市は、マスカット・白桃などの果物が揃い、瀬戸内海ではサワラやママカリなどの海の幸が育まれます

都市機能①

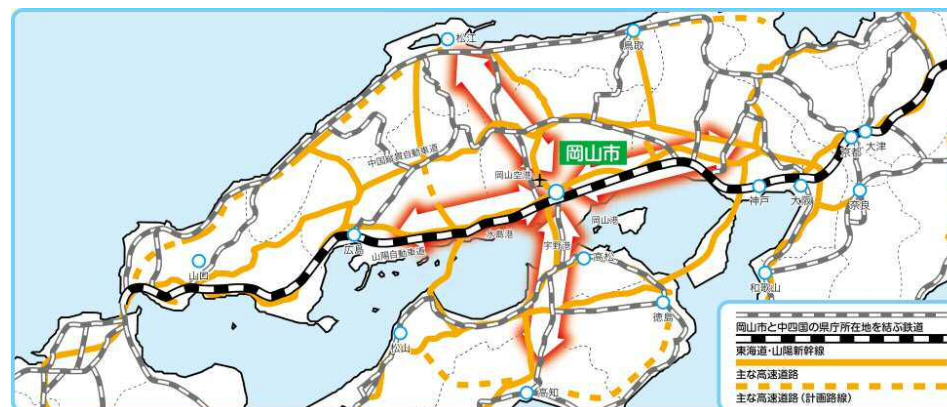
桃太郎
のまち岡山

中四国地方の交通のクロスポイント

鉄 道

JR岡山駅について

- ・すべての新幹線が停車
- ・主要都市からのアクセスが良い
【東京(3時間9分)、大阪(44分)】
- ・在来線が7路線乗り入れ、四国方面、山陰方面への玄関口



高速道路

- ・西日本を東西に貫く山陽自動車道
- ・日本海から太平洋に至る中国横断自動車道と瀬戸中央自動車道
- ・上記の高速道路が交差

空 港

岡山空港について

- ・国内3路線(東京、札幌、沖縄)
- ・国際4路線(ソウル、上海、台北、香港)
- ・市内中心部から空港までは車で25分
- ・約2,900台の無料駐車場



岡山駅前桃太郎像



都市機能②

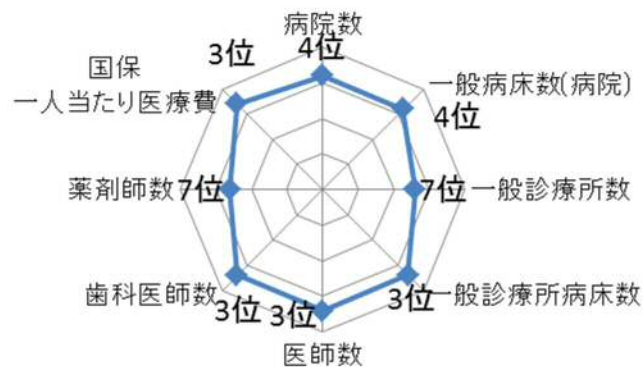
桃吉郎
のまち岡山

医療・福祉、学術・研究の分野で高い都市機能の集積

岡山市には、岡山大学病院をはじめ、高度な医療を提供する医療機関が集積しており、病院数、医師数などの医療基盤が充実しています。

また、介護サービス事業所が多く立地するなど、健康と生命を守る重要な基盤である医療・介護資源の蓄積があり、市民の安心な暮らしを支えています。

人口10万人当たり医療資源に関する本市の順位



新市民病院(H27年5月移転オープン)

資料:医療費:厚生労働省「医療費の地域差分析(H24)」
病院数、一般病床数(病院)、一般診療所数、一般診療所病床数、歯科診療所数:
厚生労働省「医療施設調査(H25)」、総務省「国勢調査(H22)」をもとに作成
医師数、薬剤師数:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査(H24)」、
総務省「国勢調査(H22)」をもとに作成

利便性に優れた暮らしやすい街

桃吉郎
のまち岡山

住みやすい生活環境

政令指定都市で
比較して

- 保育園数 **第5位** (人口10万人あたり16.8)
- 大学・短期大学数 **第3位** (人口10万人あたり1.55)
- 文化施設数 **第3位** (人口10万人あたり2.96)
- 都市公園面積 **第2位** (人口1人あたり16.6㎡)
- 家賃(民営借家)の安さ **第8位** (3.3㎡あたり4,373円)
- 平均通勤時間の短さ **第5位** (片道平均23.9分)
- 百貨店・総合スーパー数 **第2位** (人口10万人あたり6.3)

※経済産業省「商業動態統計調査」などによる



岡山城



吉備津神社

自転車先進都市



岡山市内は平地が多く、自転車に適した地形であり、コミュニティサイクル「ももちやり」、自転車走行空間(レーン等)や駐輪施設の整備等により、自転車を便利に使えるまちづくりを進めています



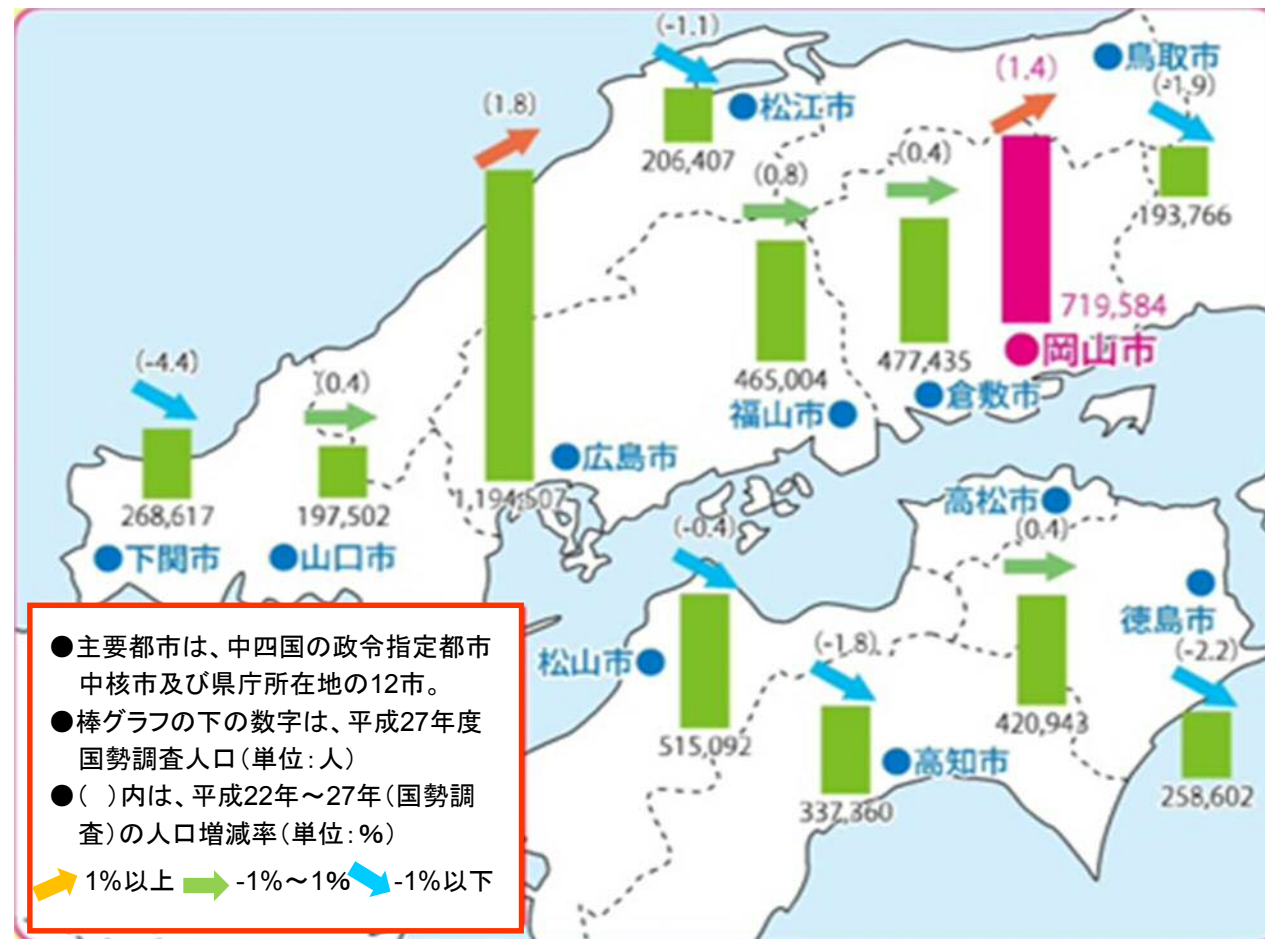
自転車走行空間整備(市役所筋)



「ももちやり」
(1台あたり回転率は**トップクラス!!**)

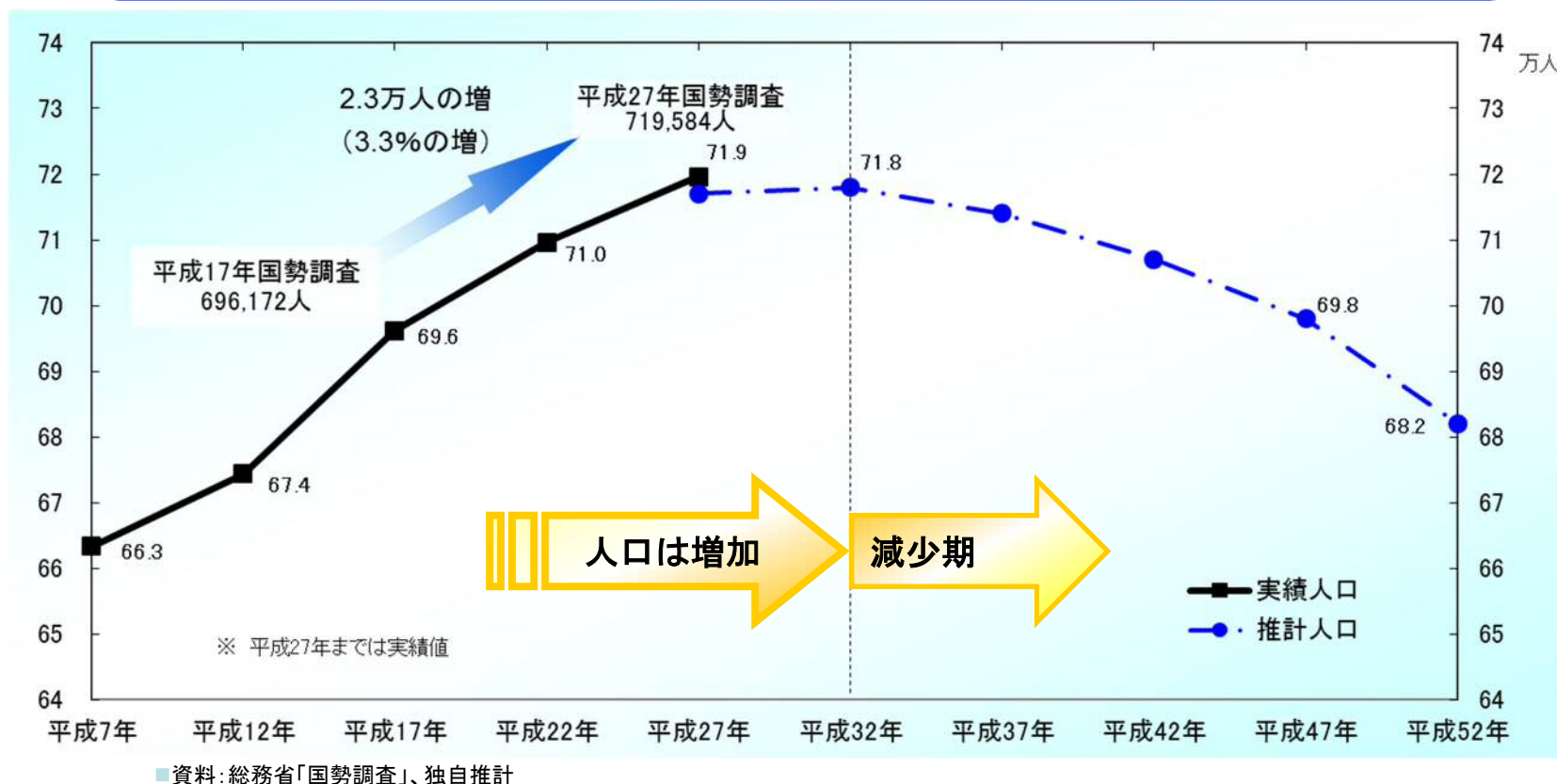
岡山市の人口

岡山市の人口は70万人を超え、さらに増加しています
～中四国主要都市の中で二番目に高い人口増加率～



将来推計人口

- 平成32年以降、人口減少期への突入が見込まれる
- 平成17年から平成27年までの10年間で2.3万人の増
⇒ 平成27年10月に「岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定！



岡山市の躍動に向けた長期構想

桃太郎
のまち岡山

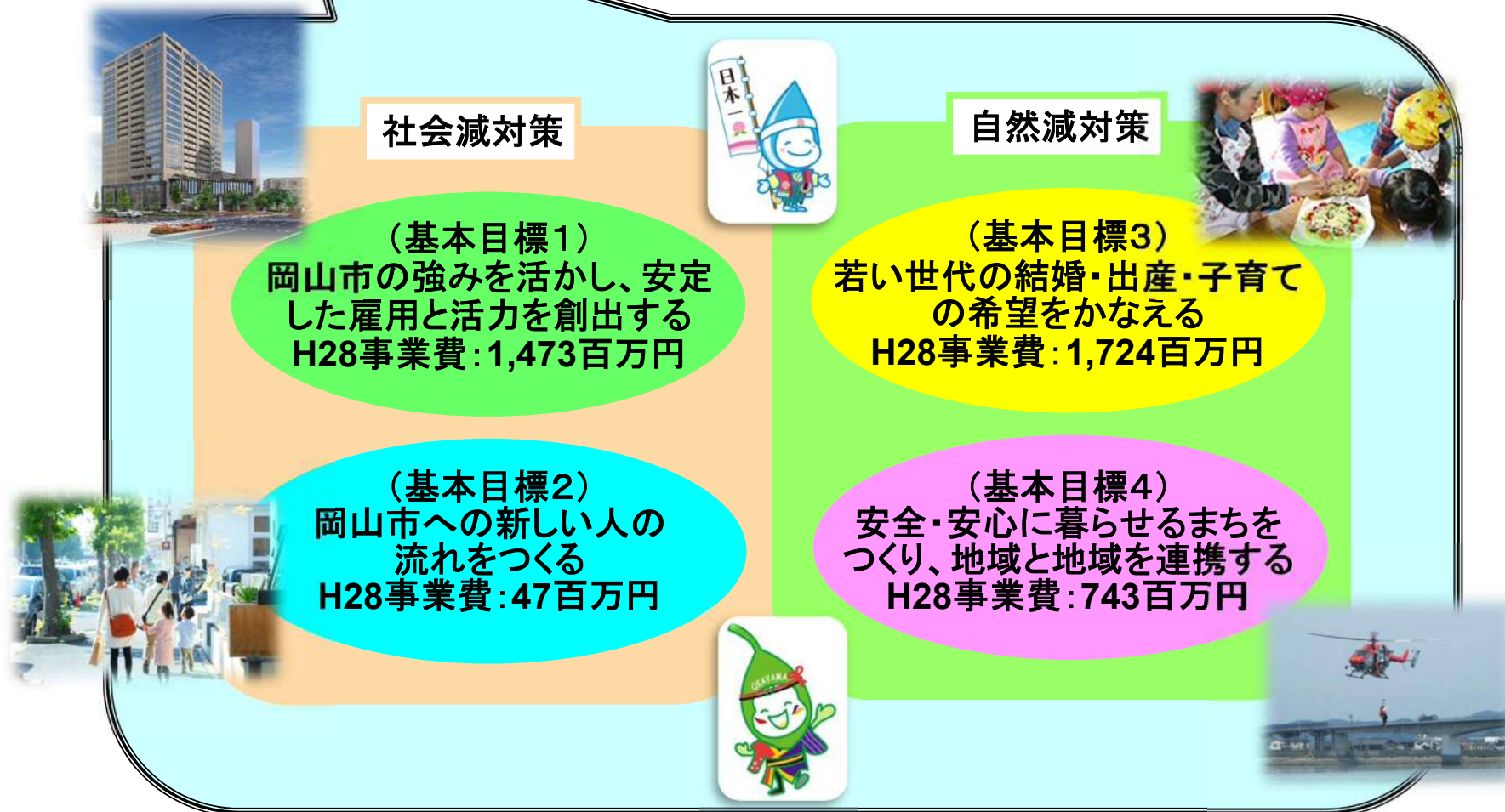
第六次総合計画長期構想（平成28年3月策定）



岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略

桃吉郎
のまち岡山

平成27年10月策定



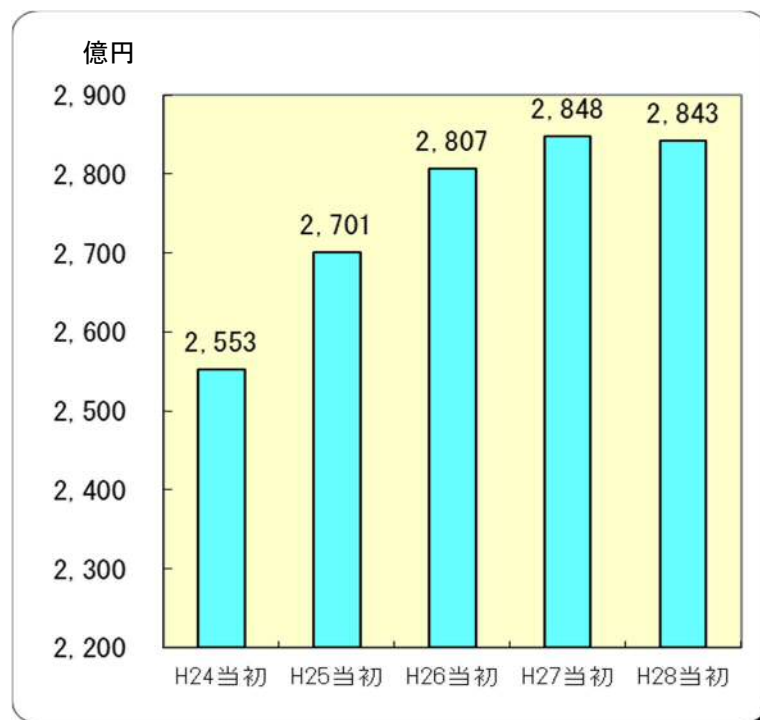
(※)事業費については、平成27年度2月補正予算へ前倒し分を含む

平成28年度一般会計当初予算

桃吉郎
のまち岡山

- 一般会計の当初予算額は2,843億円、対前年度比で0.2%減
(平成27年度予算への前倒し分27億円を含めると2,870億円となり、対前年度比で16億円、0.6%の増)

当初予算規模の推移



予算編成の基本的な考え方

～ おかやま躍動予算 ～

平成28年度は、人口減少社会の到来が見込まれる中、都市の活力を生み出し、さらなる岡山市の発展を実現するための「岡山市第六次総合計画長期構想」に基づく都市づくりをスタートする初年度です。

このため、平成28年度当初予算は、

- 経済・交流
 - 地域経済の活性化
 - 交通ネットワークの構築
 - 文化芸術による賑わいの創出

- 子育て・教育

- 健康・福祉

など、将来都市像を実現するための取組を着実に前進させ、未来へ躍動する岡山市の実現に向けた第一歩となる施策に重点を置いて編成しています。

予算の内訳

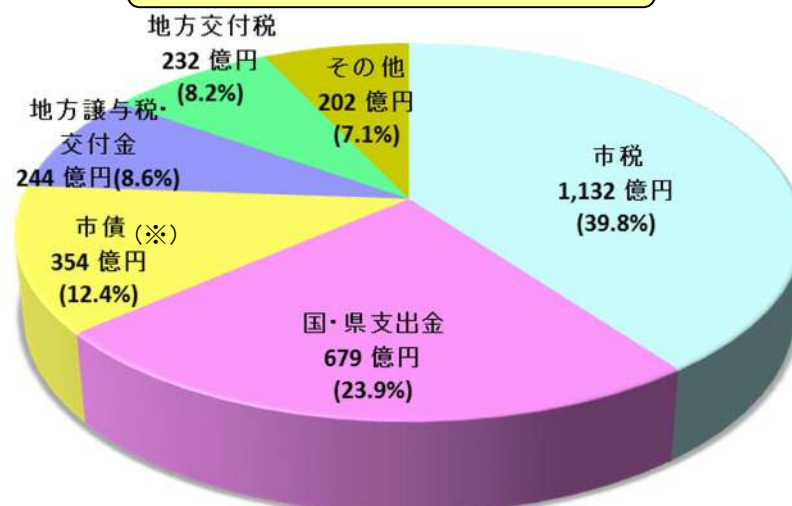
(歳入の主な要因)

- 国・県支出金は、社会保障関係費に係る国庫支出金や、子ども・子育て支援新制度に係る県支出金の増加などにより、対前年比で44億円(7.0%)の増
- 市債は、普通建設事業費や臨時財政対策債の減少などにより同77億円(17.9%)の減

(歳出の主な要因)

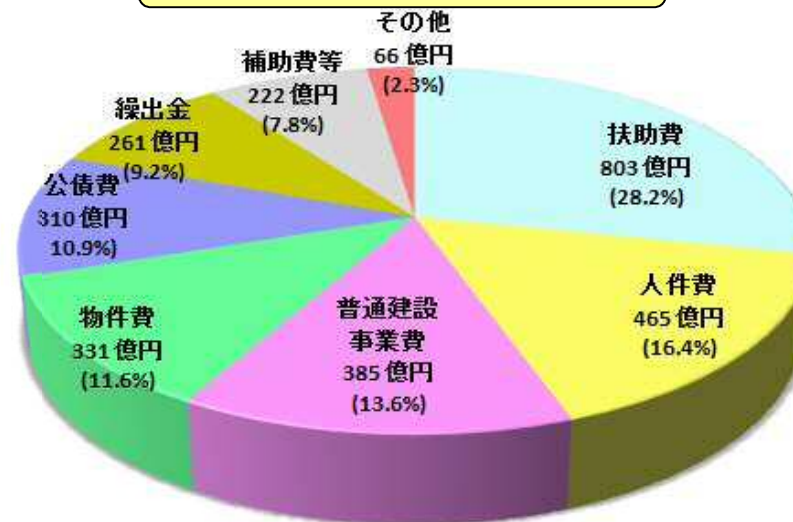
- 扶助費は、臨時福祉給付金等の増加により対前年比で57億円(7.7%)の増
- 普通建設事業費は、岡山操車場跡地の用地再取得費、学校園耐震化事業の前倒し実施などにより同88億円(18.7%)の減

歳 入



※うち臨時財政対策債は176億円

歳 出



平成28年度予算での主な事業

桃吉郎
のまち岡山

I 中四国をリードし、活力と創造性あふれる「経済・交流都市」

(事業①) 岡山西部総合公園（仮称）整備事業

H28年度事業費：11億97百万円

整備場所：岡山市北区北長瀬外2地区地内

総事業費：130億円

事業完了予定：平成34年度



(事業②) 魅力ある中心市街地の創出

H28年度事業費：15億56百万円

事業内容

- ・ まちなかをめぐろう（1億49百万円）
- ・ 自転車・公共交通に乗ろう（6億23百万円）
- ・ 魅力あふれる商店街（24百万円）
- ・ 岡山の歴史や文化に触れる（3億62百万円）
- ・ まちなかに住む（3億98百万円）



平成28年度予算での主な事業

桃吉郎
のまち岡山

Ⅱ 誰もがあこがれる充実の「子育て・教育都市」

(事業③) 認定こども園整備事業

H28年度事業費：3億15百万円

事業内容

- ・ 施設整備事業（2か所）
- ・ 既存施設の増改築等（4か所）



Ⅲ 全国に誇る、傑出した安心を築く「健康福祉・環境都市」

(事業④) 市有建築物の耐震化事業

H28年度事業費：54億73百万円

H28年度対象施設：小中学校、幼稚園、保育園
児童館、公民館、コミュニティハウスなど
(計84棟)



行財政改革について

■ 平成27年度までに財政的・人事的指標を目標水準へ

H17当時、借金総額約7千億円

危機意識から、**行財政改革の断行**に着手!!

長期計画編(H17~28)の目標

年 度	H17決算	H27目標値 (決算)	H27決算 実績
経 常 収 支 比 率	94.1%	政令指定都市 上位程度	87.5% (政令市第1位(※))
実質公債費 比 率	21.2%	12%程度	9.5%
人 件 費 比 率	20.6%	17%台	16.2%

※速報値による順位

短期計画編(H17~26) ・事務事業チェック(H27)での実績

年 度	目 標	実 績
H17 ~ H20	約200億円	約245億円
H21 ~ H26	約170億円	約177億円
H27	-	約9億円
合 計		約431億円

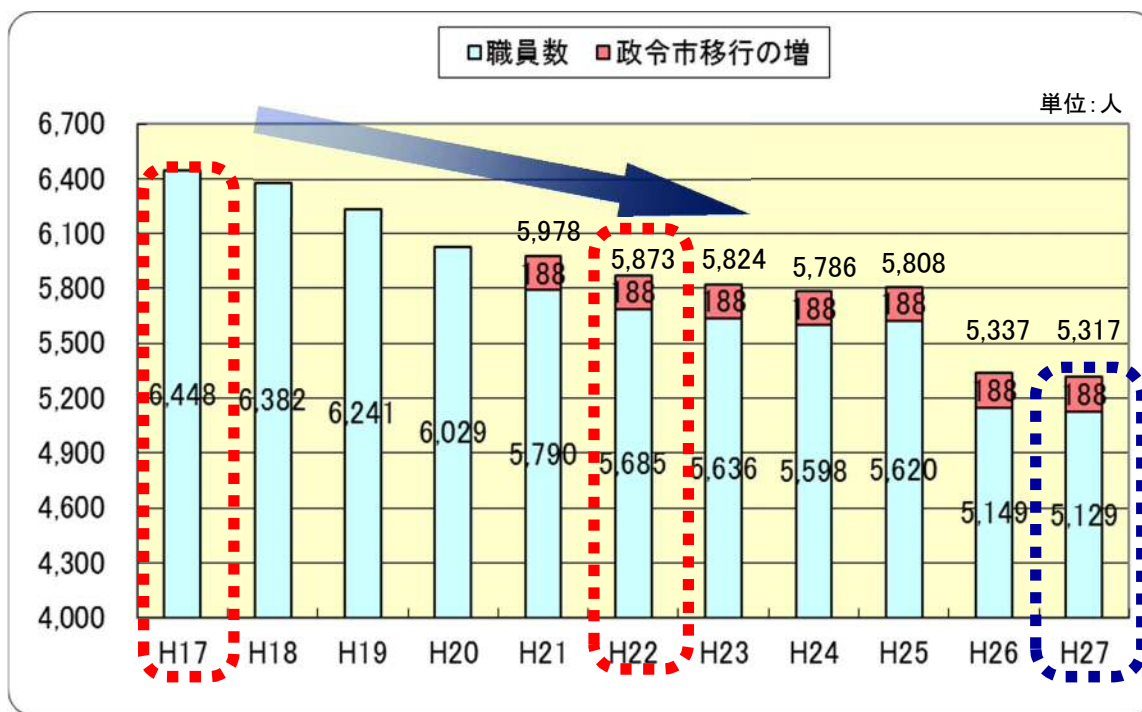
(主な財政効果額)
経費節減等の財政効果117億円、事務事業の見直し83億円
定員及び人事管理の適正化75億円 等

次期行革方針については、新たな総合計画と一体的に策定することとしています

職員数の削減と適正化

■ 職員採用凍結などにより職員数を削減し、人件費総額を抑制

職員数の推移



●職員数の適正化についてH17に策定した集中改革プランでH22.4までに10%削減を目指し達成

●政令指定都市移行による権限移譲の換算分188人を除くと1,319人
(20.5%)の削減

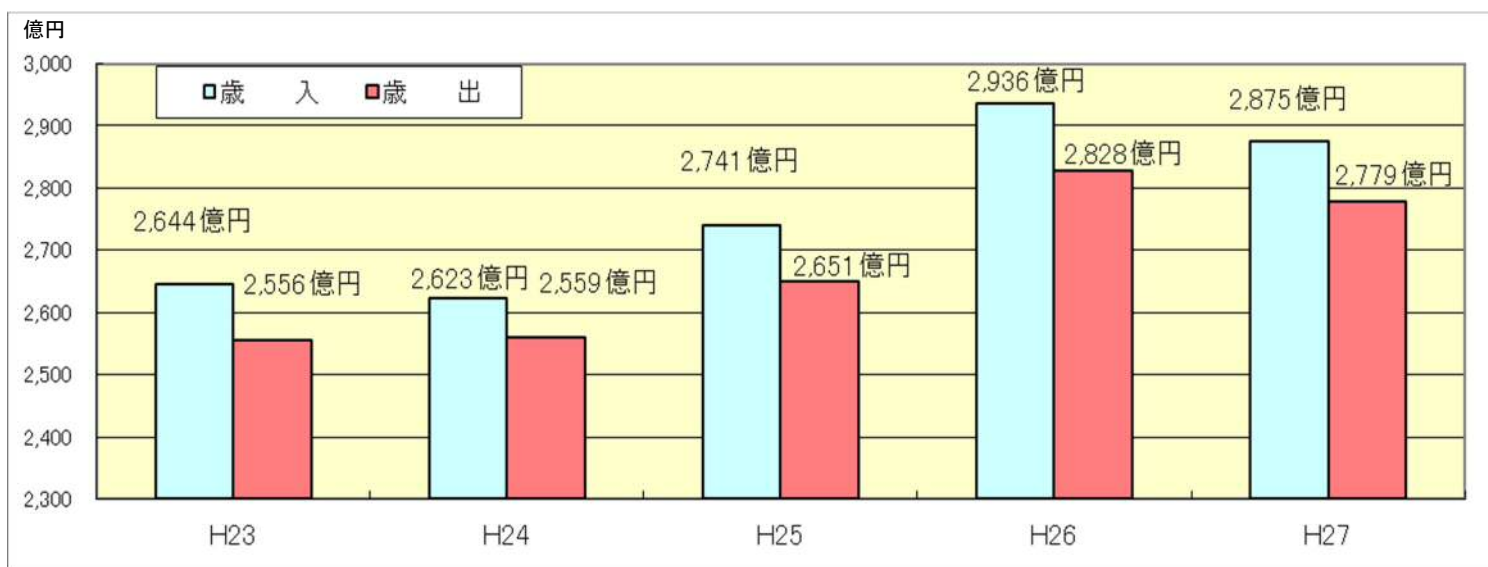
●今後とも、人事配置の一層の見直しによる効果的・効率的な配置の推進に取り組めます

※職員数は各年度4月1日付の人数(独立行政法人の職員は含まない。)

平成27年度普通会計決算

■ 実質収支は安定的に推移

歳入歳出決算の推移



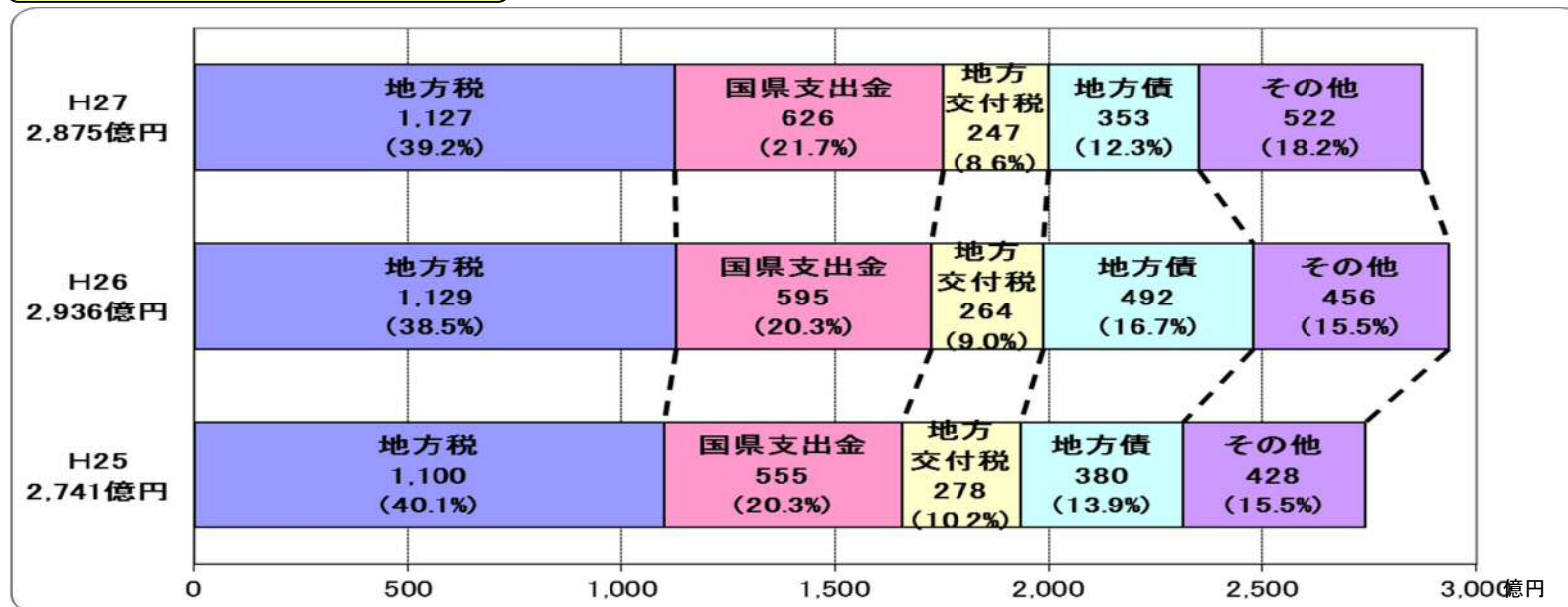
(単位: 百万円)

	H23	H24	H25	H26	H27
歳 入	264,434	262,293	274,091	293,586	287,505
歳 出	255,594	255,930	265,070	282,819	277,861
形式的収支	8,840	6,363	9,021	10,767	9,644
実質収支	6,972	4,872	7,210	9,002	7,159

平成27年度普通会計決算(歳入)

■ 地方税収入は1,127億円となり、自主財源比率は48.8%

歳入内訳の推移



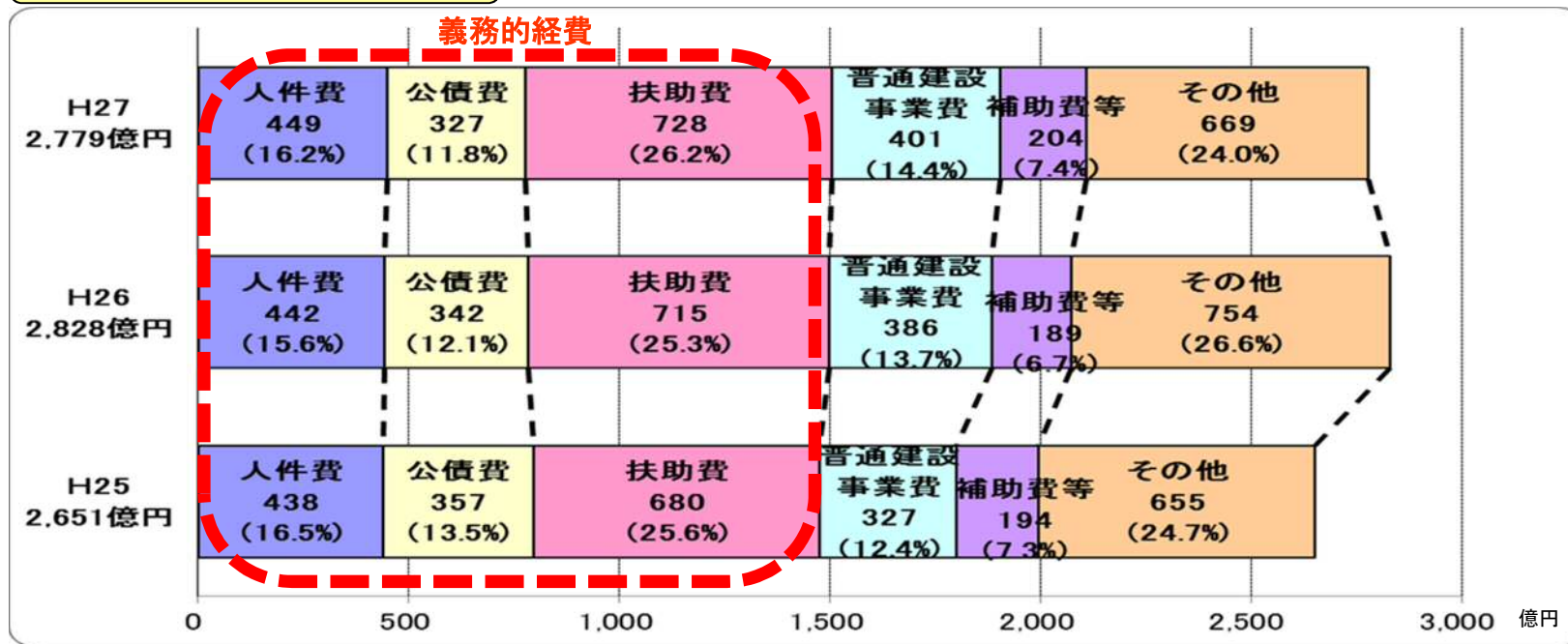
- 地方税は、法人税割の税率引き下げや固定資産税評価替えによる減などにより対前年度比0.2%の減
- 税の徴収率は、6年連続で向上し95.5%
- 地方交付税は、税収の伸びにより基準財政収入額が増加したこと及び臨時財政対策債への振替額が増加したことなどにより6.1%の減
- 国庫支出金は、公営住宅建設事業に対する国庫補助金が増加したことなどにより1.3%の増
- 地方債は、岡山市立総合医療センターへの貸付金の減などにより、28.2%の減

平成27年度普通会計決算(歳出)

桃吉郎
のまち岡山

■ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費が全体の54.2%を占める

歳出性質別内訳の推移



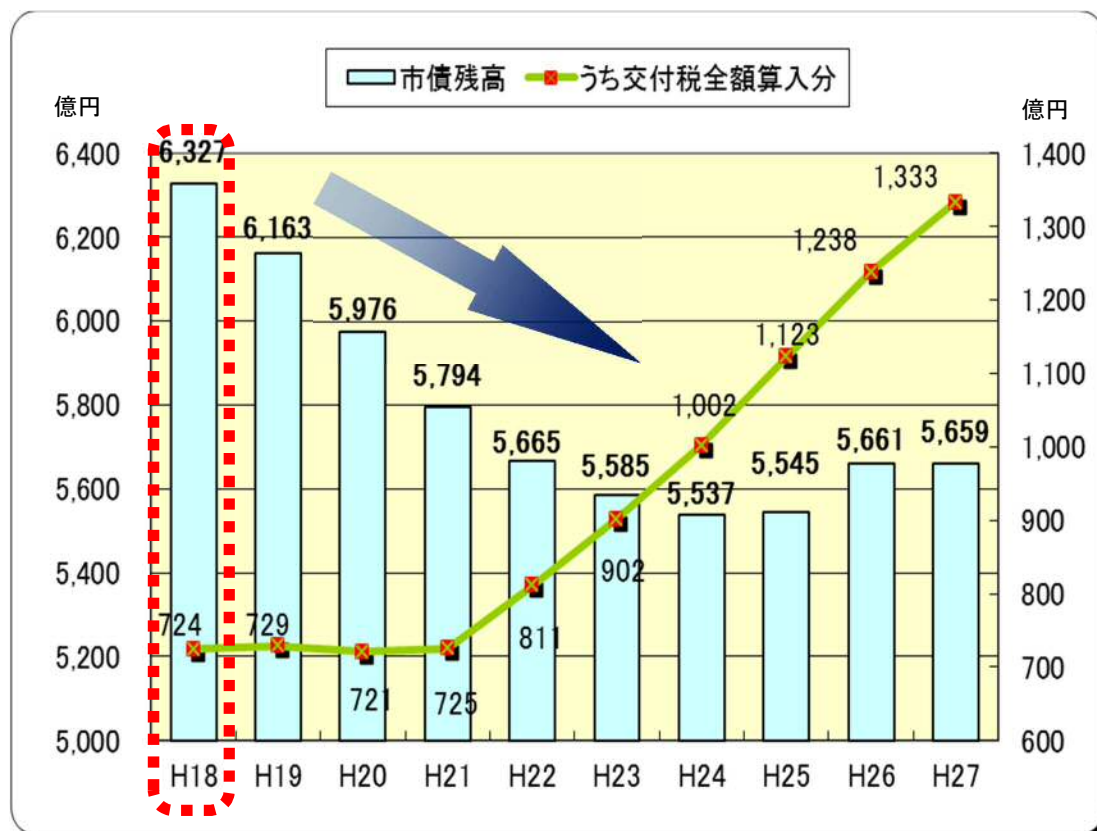
- 扶助費は、私立保育園運営費委託料や訓練給付費、生活保護費などが増加したことより対前年度比1.8%の増
- 公債費は、借入抑制により4.3%の減
- 普通建設事業費は、操車場跡地整備推進事業費等の増により3.9%の増
- 投資・出資・貸付金は、岡山市立総合医療センターへの転貸債による貸付金の減により76.1%の減

平成27年度決算の市債残高(全会計)

桃吉郎
のまち岡山

■ 市全体の市債残高は平成25年度より増加傾向

市債残高の推移



● 借入額の抑制(全額が交付税算入される市債を除き200億円を目途)

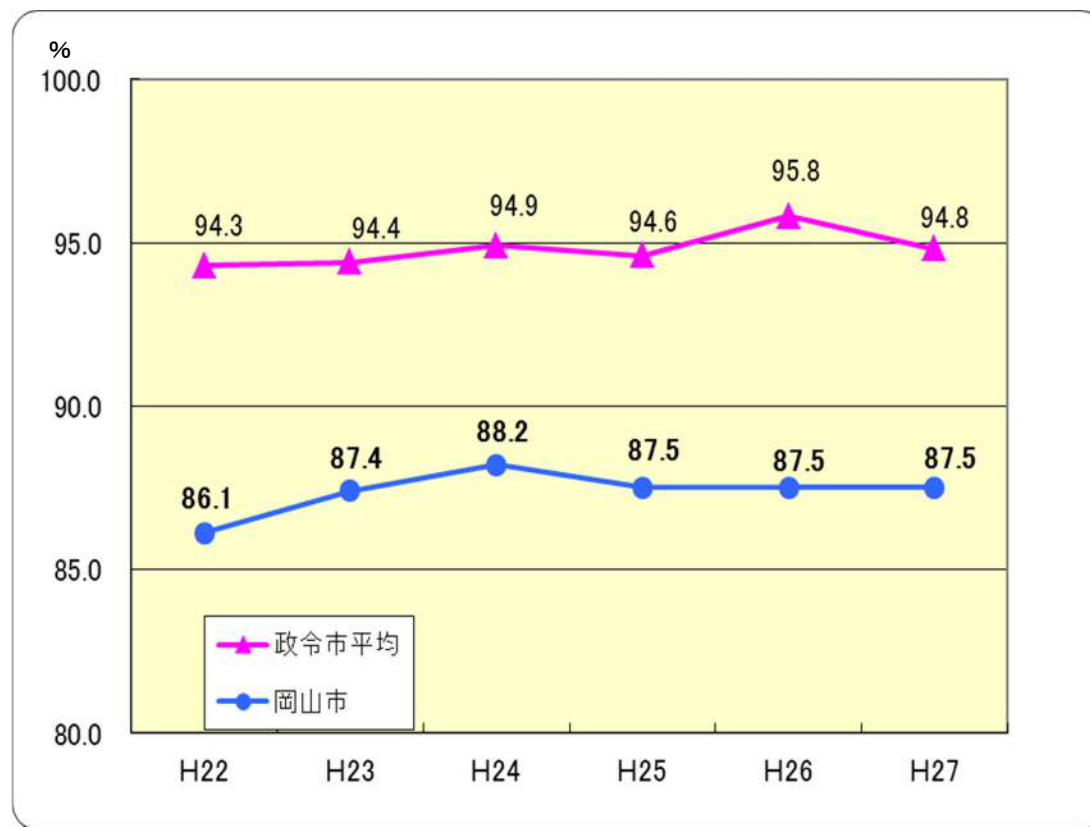
● ピーク時の平成18年度末に比べ**668億円**の減少

● ここ数年は、多少の増減があるものの、ほぼ横ばいで推移

財政指標の推移

■ 経常収支比率はH17から6.6ポイント改善し87.5%、政令市トップ

経常収支比率の推移



【経常収支比率は横ばい】

・平成27年度は87.5% (平成26年度87.5%) となり、横ばい

(参考)

平成17年度は94.1%

・平成27年度決算数値においても現時点での速報値で政令指定都市1位

行財政改革大綱の目標
長期計画編(H17~28)

【経常収支比率】

H27決算 政令指定都市上位程度

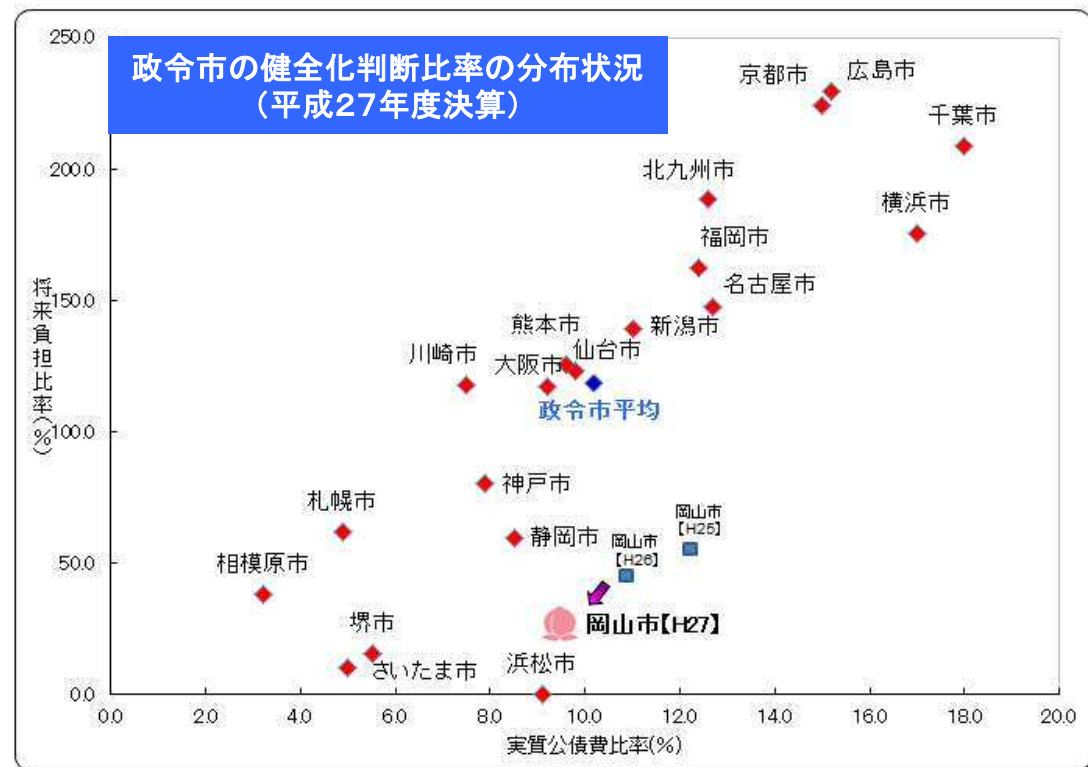
(H26決算 政令指定都市1位)

健全化判断比率等は基準をクリア

- 前年度に引き続き、実質赤字額、連結実質赤字額はなし
- 実質公債費比率は、市債の発行抑制などにより対前年度比1.5ポイント改善
- 将来負担比率は、市債の発行抑制などにより対前年度比15.7ポイント改善

指 標	岡山市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
健全化判断比率			
実質赤字率	—	11.25%	20%
連結実質赤字率	—	16.25%	30%
実質公債費比率	9.5%	25%	35%
将来負担率	27.7%	400%	
資金不足比率 (公営企業ごと)	—	(経営健全化基準) 20%	

※実質赤字額、連結実質赤字額がない場合は、「—」を記載しています

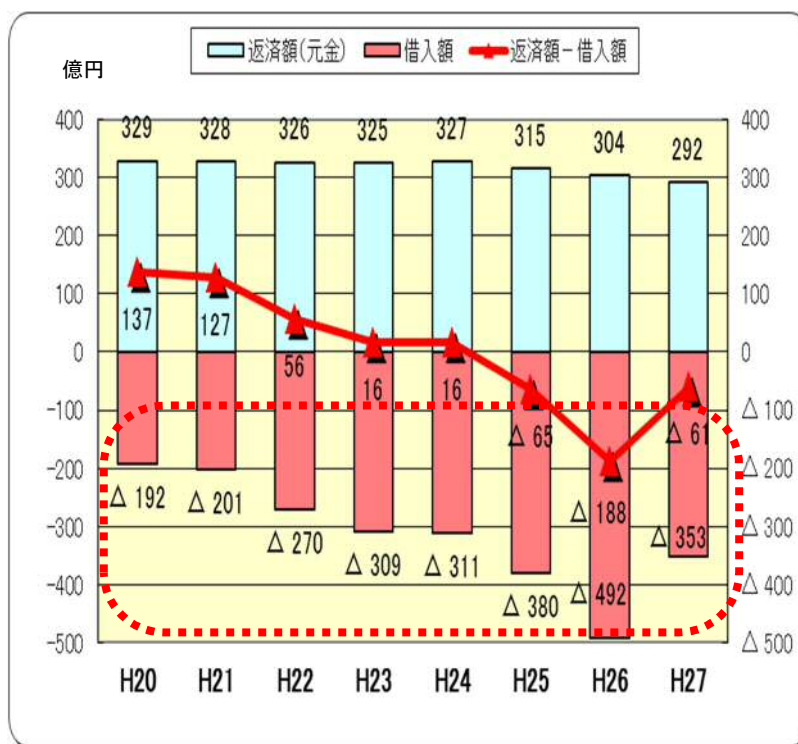


平成28年9月30日総務省発表「平成27年度決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率の概要(速報)」より

今後の起債運営

- 平成18年度以降は市債の借入額を大幅に抑制
- 平成25年度から臨時財政対策債(地方交付税全額算入)等による借入額が増加
- 公債費負担の平準化

市債の借入額と返済額の推移(普通会計)



借入額の抑制

- ◇ 時限的に有利な起債を活用しつつ、借入額の抑制を図っています
- ◇ 着実に元金を返済することにより、将来世代に負担を先送りすることがないよう、公債費負担の平準化を図っています

減債基金の着実な積立

- ◇ 減債基金への積立不足額はゼロ
- ◇ 総務省ルール(発行額の1/30)を上回る積立ルール(発行額の1/20)

岡山市では、10年後の借入額の半分を借換することを前提として、借入翌年度より年5%ずつ基金を着実に積立っています

市場公募地方債の発行

- 平成21年度の政令市移行以来、全国型市場公募地方債を安定的かつ継続的に発行してきており、今年度も継続発行予定

全国型市場公募地方債発行実績

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
発行額	100億円	100億円	100億円	100億円	100億円	100億円	100億円
償還年限	10年	10年	10年	10年	10年	10年	10年
発行日	H22.1.29	H23.1.31	H24.1.31	H25.1.31	H26.1.31	H27.1.30	H28.1.29

平成28年度発行予定

◇発行額：100億円(10年)

◇条件決定日：平成29年1月予定

◇発行日：平成29年1月下旬予定

お問い合わせ

桃太郎
のまち岡山

千足古墳の石彰



造山古墳

全長：350m（全国4番目の規模）

形状：前方後円墳

岡山市 財政局 財政課

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号

Tel 086-803-1146

Fax 086-803-1735

E-mail zaiseika@city.okayama.jp

URL <http://www.city.okayama.jp/zaisei/zaisei/index.html>